

日本ルーラルナーシング学会誌投稿規定

1. 投稿資格

投稿できる著者は、本学会の会員、その他編集委員会が適当と認めた者とする。

2. 原稿の内容

原稿の内容は、へき地看護・遠隔地看護およびそれに関連するものとし、原則として未発表のものとする。

3. 原稿の種類

原稿の種類は、総説、原著、研究報告、実践報告、その他編集委員会が適当と認めたものとする。なお、それぞれの原稿の内容は、次のとおりとする。

総説：特定の研究分野・領域の研究論文や調査論文を総括し、その研究分野・領域の研究動向を解説した論文

原著：独創的で、理論的または実証的な研究成果を内容とする研究論文

研究報告：「原著」の水準には達しないが、新しい知見を含み、学術的に価値が高い研究論文、または調査論文

実践報告：へき地看護・遠隔地看護およびそれに関連する実践的な活動の報告論文

4. 投稿原稿の採否

投稿原稿の採否は、1編につき2名の査読者による査読を行い、査読者の意見に基づいて編集委員会で決定する。

5. 投稿要領

1) 原稿の長さ

総説、原著、研究報告は刷り上がり16ページ以内（図・表・写真を含む、抄録は除く）、実践報告は8ページ以内とする。刷り上がり1ページは、和文原稿ではA4判タイプ用紙で約2,000字、英文原稿ではA4判タイプ用紙で約500 wordsに相当する。なお、上記の枚数を超過した場合、その超過した部分にかかわる費用は著者の負担とする。

2) 原稿の様式

原稿は、ワードプロセッサを用いて作成し、A4判の用紙を用いて44字×45行設定で印字する。原稿は、原則として新かなづかいとし、常用漢字を用いる。句読点は、全角文字の「，（カンマ）」「（ピリオド）」を、英字・数字は半角文字を用いる。単位や略語は、慣用のものを用いる。外国人名や適当な日本語訳のない術語などは原綴を用いる。

3) 原稿の形式

表紙には希望する原稿の種類、表題、英文表題、著者名、英文著者名、所属機関名、英文所属機関名、5語程度のキーワードを記載する。下半分には、別刷必要部数、原稿枚数、図表および写真の枚数、連絡者の氏名（所属機関・所在地・電話番号・Eメールアドレス）の他、会員番号を記載する。2枚目には、400字程度の和文抄録をつける。3枚目は本文から記載することとし、著者名、

所属等は記載しない。原著を希望する場合は、これに加えて 250words 程度の英文抄録をつける。英文抄録は、著者の責任においてネイティブチェックを受けること。

4) 原稿の構成

原稿の構成は、原則として次のとおりとする。

- I. はじめに
 - II. 研究方法
 - III. 研究結果
 - IV. 考察
 - V. おわりに
- 文献

5) 図、表および写真

図、表および写真には、図 1、表 1、写真 1 などの通し番号、ならびに表題をつけ、本文とは別に一括し、原稿の欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定する。図、表および写真は、原則としてそのまま掲載できる明瞭なものとする。なお、カラー写真を掲載する場合、その費用は著者負担とする。

6) 倫理的配慮

論文の内容が倫理的配慮を必要とする場合は、「研究方法」の項で倫理的配慮をどのように行ったのかを記載する。

倫理審査委員会の承認を実施した研究は、承認した倫理審査委員会の名称及び承認年月日を本文中に記載する。

7) 文献の記載様式

(1) 文献は、本文の引用箇所の肩に ¹⁾, ¹⁻⁵⁾ などの番号で示し、本文の最後一括して引用番号順に記載する。文献の著者が 4 人以上の場合は 3 人までを記載し、4 人目以降は省略する。

(2) 雑誌名は、原則として省略しないこととするが、省略する場合は、和文のものは日本医学雑誌略名表（日本医学図書館編）、英文のものは Index Medicus 所蔵のものにしたがう。

(3) 文献の記載方法は、次の例にしたがう。

① 雑誌の場合

著者名：論文題名．雑誌名，巻数（号数）；頁一頁，発行年（西暦）。

例：1) 二宮一枝，難波峰子，北園明江ほか：中山間地域における中高年の地域活動と定住願望・生きがいの関係．日本地域看護学会誌，7(1)；75-80，2004.

2) Gurland B., Kuriansky J., Sharpe L., et al. : The comprehensive assessment and referral evaluation (CARE) –Rationale, development and reliability. Intern J Aging Hum Develop, 8(1);9-42, 1997.

② 単行本の場合

著者名：論文題名．編集者名，書名，発行所（発行地），頁一頁，発行年（西暦）。

例：1) 田尾雅夫：医療・保健・福祉における経営管理．法律文化社（京都），pp.127-128，1995.

2) Davis E.R. : Total Quality Management for Home Care. Aspen Publishers (Maryland), pp.32-36, 1994.

(4) 特殊な報告書，投稿中原稿，私信など一般的に入手不可能な資料，およびインターネットのホームページは，原則として引用文献としては認められない。

6. 投稿原稿の提出

- 1) 投稿にあたっては、本文、図表など、すべて正 1 部、副 2 部を送付する。副本に謝辞等は記載しない。また、査読終了後の最終原稿は電子ファイルで提出する。
- 2) 投稿原稿は、封筒の表に「日本ルーラルナーシング学会誌原稿」と朱書し、下記に書留で郵送する。

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159

自治医科大学看護学部内

日本ルーラルナーシング学会 編集委員会

7. 校正

著者の校正は初校のみとし、それ以降の校正は編集委員会において行う。

8. 別刷

別刷は 30 部までは無料とする。それ以上の部数が必要な場合の費用は、著者の負担とする。

9. 掲載原稿の著作権

本誌に掲載された原稿の著作権は、本学会に帰属する。

附則

この規定は、平成 18 年 1 月 1 日から施行する。

この規定は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。

この規定は、平成 21 年 8 月 29 日から施行する。

この規定は、平成 22 年 1 月 22 日から施行する。

この規定は、平成 25 年 10 月 13 日から施行する。

この規定は、平成 26 年 10 月 4 日から施行する。